

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和4年＞＞

＜週報＞ 第47週（令和4年11月21日～11月27日）

発行日： 令和4年11月30日

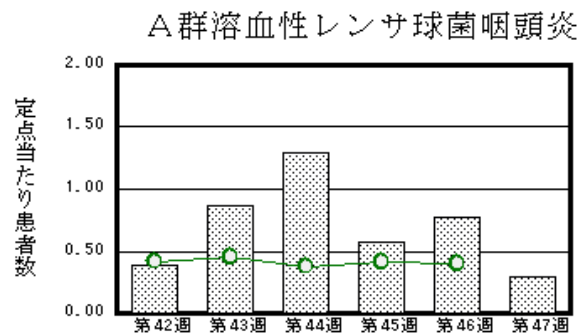
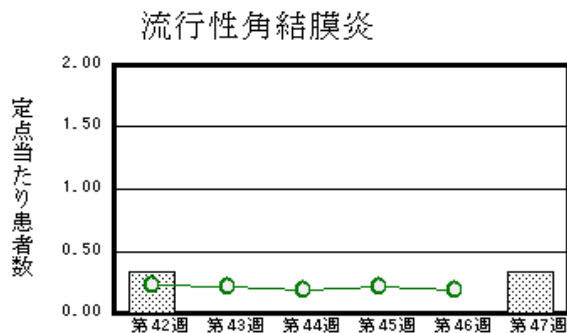
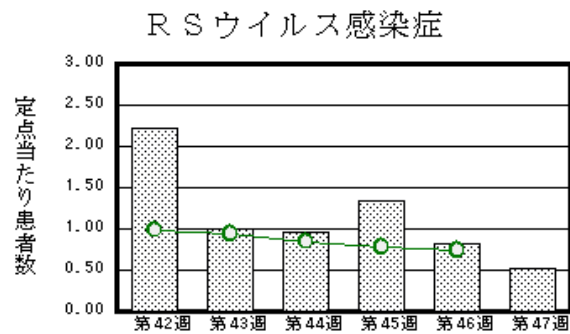
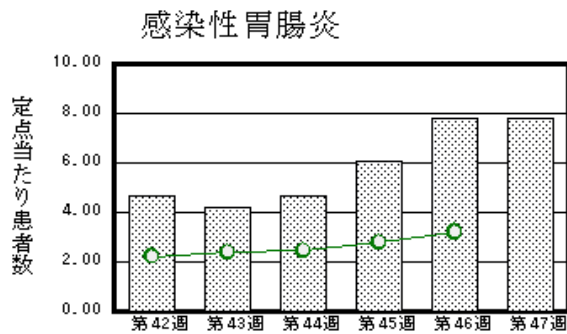
発行： 福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎179名(7.78名) ②RSウイルス感染症12名(0.52名) ③流行性角結膜炎1名(0.33名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎7名(0.30名) ⑤突発性発しん5名(0.22名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(179名) ②RSウイルス感染症(12名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(7名) ④突発性発しん(5名) ⑤水痘(4名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は179名です。定点当たり報告数は減少しました(7.83→7.78名)。地域別にみると、丹南地区11.00名、福井市地区10.14名、坂井地区8.67名、二州地区6.33名、若狭地区3.50名、福井地区1.00名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は12名です。定点当たり報告数は減少しました(0.83名→0.52名)。地域別にみると、坂井地区2.00名、若狭地区1.00名、福井市地区0.57名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は1名です。定点当たり報告数は増加しました(0名→0.33名)。地域別にみると、丹南地区1.00名となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は7名です。定点当たり報告数は減少しました(0.78名→0.30名)。地域別にみると、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名、丹南地区0.40名、坂井地区0.33名、福井市地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第45週（11月7日～11月13日）

発生動向総覧	＜第45週＞感染性胃腸炎の定点当たり報告数は過去5年間の同時期の平均より少ないが、第42週以降増加が続いている
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報 (IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所 (FORTH) 中東呼吸器症候群 (MERS-CoV) - サウジアラビア / 新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告 (更新90) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：結核（坂井1名、若狭1名）の報告がありました。
 三類感染症：報告はありませんでした。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：侵襲性肺炎球菌感染症（二州1名）、梅毒（福井市2名、丹南1名）の報告がありました。（なお、梅毒は第45週に福井市1名の報告がありました。）
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井県5634名）の報告がありました。

類型	病名	年齢								
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	不明	
二類	結核								2	
五類	侵襲性肺炎球菌感染症	1								
	梅毒					2			1	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	798	908	593	798	862	619	1056		

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第47週 令和4年11月21日(月)～令和4年11月27日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(46週)	
インフル エンザ' (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ' を除く)	2 0.18							2 0.05	2 0.05	546 0.11	
小児科 (23)	RSウイルス感染 症	4 0.57		6 2.00				2 1.00	12 0.52	19 0.83	2336 0.74	
	咽頭結膜熱	1 0.14		1 0.33					2 0.09	2 0.09	263 0.08	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	2 0.29		1 0.33	1 0.50	2 0.40		1 0.50	7 0.30	18 0.78	1247 0.40	
	感染性胃腸炎	71 10.14	1 1.00	26 8.67		55 11.00	19 6.33	7 3.50	179 7.78	180 7.83	10087 3.21	
	水痘	3 0.43					1 0.33		4 0.17		353 0.11	
	手足口病	1 0.14							1 0.04	1 0.04	1724 0.55	
	伝染性紅斑										32 0.01	
	突発性発しん	1 0.14					2 0.40	1 0.33	1 0.50	5 0.22	6 0.26	789 0.25
	ヘルパンギー ナ			1 0.33						1 0.04		561 0.18
流行性耳下腺 炎											106 0.03	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*		*	*			1 0.00	
	流行性角結膜 炎					1 1.00			1 0.33		135 0.19	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										3 0.01	
	無菌性髄膜炎										9 0.02	
	マイコプラズマ肺 炎		*	*							13 0.03	
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)										1 0.00	
	感染性胃腸炎(ロ タウイルス)										1 0.00	
	インフルエンザ (入院患者数)										2 0.00	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第47週 令和4年11月21日(月)～令和4年11月27日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	4				1			1			～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	2			12				2			～11ヶ月									
1歳		1歳	3	2	1	45	1	1		2			1歳									
2歳		2歳	3			29	1				1		2歳									
3歳		3歳			1	26							3歳									
4歳		4歳			1	18							4歳									
5歳		5歳				15							5歳									
6歳		6歳			1	7							6歳									
7歳		7歳			1	7							7歳									
8歳		8歳			2	5							8歳									
9歳		9歳				2	1						9歳									
10～14歳		10～14歳				9							10～14歳									
15～19歳	1	15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				3							20～29歳									
30～39歳	1												30～39歳									
40～49歳													40～49歳		1							
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合計	2	合計	12	2	7	179	4	1		5	1		合計		1							
前期計	2	前期計	19	2	18	180		1		6			前期計									
当期間/前期	1	当期間/前期	0.63	1	0.39	0.99	***	1	***	0.83	***	***	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数	-7		-11	-1	4			-1	1		増減数		1							

***は前期計が"0"のとき